

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
休日当番医について	小児科の休日当番医が市内で1か所というのは、必要としている子どもに対して少ないと思うので、体制を見直してほしいです。	休日救急当番医については、休日の日中における軽症の救急患者に対し、初期救急医療を確保するため、参加当番医療機関及び盛岡市医師会の協力のもと、市内の内科2か所、小児科1か所、外科・整形外科1か所で診療を行っております。 小児科につきましては、他科と比べて医療機関が少ないことから1か所で診療を行っており、多くの患者が集中する状況となっています。 1回の休日当番を実施するにあたっては、小児科医のほかに、医院の従業員、近隣の調剤薬局の協力も必要となります。また、小児科医には休日当番医のほかに、市夜間急患診療所での診療や乳幼児健診、定期予防接種などにも協力をいただいております。 当番の回数も多く負担が大きくなっているほか、小児科医師が減少傾向にあることから、当番医の増加は難しいものと考えております。 今後も、休日当番医や市夜間急患診療所などの初期救急、重症救急患者の診療にあたる第二次及び第三次からなる救急医療体制の確保のために努力してまいりますので、御理解をお願いします。	保健所 企画総務課
大型商業施設の誘致について	大型商業施設が新規出店する際、出店土地について条件があるようですが、その条件を満たしていなくても誘致に成功している自治体があります。 出店されれば周辺はもとより遠方からの誘客や雇用創出が期待できるので、誘致を検討してほしいです。	大型商業施設の新規出店により、県内外からの誘客や雇用機会が創出され、地域経済の活性化に寄与している事例があると承知しております。 一方で、出店先の適地に求められる条件が複数示されておりますほか、出店エリア周辺の生活環境や既存商店への影響が懸念されますことから、必要に応じて、関係機関と情報を共有の上、本市への出店動向について注視してまいります。	商工労働部 ものづくり推進課
賢治清水について	下の橋の近くにある賢治清水の水質が以前よりも良くないように感じられるので、調査や改善等してほしいです。	賢治清水については、水質検査を毎月実施しており、令和7年1月9日に実施した水質検査では、藻臭がするものの安全上の問題がないとの報告を受けております。今後の検査結果を踏まえ、状況を注視するとともに、市民の皆様に安心して御利用いただけますよう適正な管理に努めてまいります。	交流推進部 観光課
向中野地区への新駅の設置について	もりおか交通戦略第二期において、仙北町駅と岩手飯岡駅との間に、新駅の設置可能性について検討することとなっていますが、その後の検討はどうなっているのでしょうか。 急速に拡大する住宅地に対し、交通インフラ整備が間に合っておらず、幅・道明地区は、電車はもちろん路線バスすらない状況です。車を所有する家庭が多い新興住宅地とはいえ、公共交通機関を必要とする家庭も多いと思われるので、なるべく早い対策をお願いします。	J R東北本線における仙北町駅と岩手飯岡駅間への新駅設置につきましては、令和3年9月策定の「もりおか交通戦略（第二期）」においても新駅設置可能性を検討することとしておりますが、新駅設置に当たりましては、位置の選定や整備方法、事業費の確保等、J R東日本との協議はもとより、市だけでは決められない課題がありますことから、今後、沿線周辺の市街化の状況等を踏まえながら、関係機関と相談してまいります。	建設部 交通政策課
給付金について	3万円の給付金について、物価高騰で大変ですし、この先不安だらけなので、早く給付してほしいです。	国の総合経済対策に基づく低所得世帯への3万円給付につきましては、令和7年1月盛岡市議会臨時会における補正予算の議決を経て、現在、実施に向けて準備を進めています。対象世帯には2月上旬以降に関係書類を送付し、2月下旬からの支給開始を予定しておりますので、御理解をいただきますよう、よろしくお願いいたします。	保健福祉部 地域福祉課

市長への手紙

－市民の意見箱－

[illegible]

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
買い物困難者への対応について	松園地区には、高齢により買い物に行くことが困難な人がるので、市で支援してほしいです。市が直接支援するのが難しければ、移動販売を行う民間事業者を支援するなど、官民一体となって取り組んでほしいです。	高齢者の方の買い物支援については、市において事業の実施はしておりませんが、民間事業者において、商品の配達サービスや移動販売などを行っております。 なお、市では、高齢者の介護や在宅生活の悩みごとなどの様々な相談に応じ、必要な援助、支援を行う機関として、地域包括支援センターを設置しています。松園地区につきましては、「松園・緑が丘地域包括支援センター」（住所：盛岡市西松園二丁目5番1号、電話：019-663-8181）が担当となっておりますので、商品の配達サービスや移動販売をはじめ、お困りごとについてお気軽に御相談ください。 松園地区につきましては、高齢化が進行している中、丘陵地による平坦な場所の少なさに加えて路線バスの減便もあり、高齢者など移動手段を持たない方々には買い物が難しい地域になっていると認識しております。 御提案をいただきました移動販売のほかにも、配達サービスや無料お買い物バスの運行など民間事業者による取組が行われているところでありますので、地元の商工会にも情報提供させていただきながら、民間サービスが誘導されるよう働きかけてまいります。	保健福祉部 長寿社会課 商工労働部 経済企画課
製造業の誘致について	岩手県央部から県南部においては製造業誘致が盛んな様子ですが、盛岡近郊ではそのような流れはないように感じています。現役世代が集まり働けるような場所をつくってほしいので、製造業の誘致を強化するべきと考えます。	本市においては、第三次産業の占める割合が非常に高いことから、バランスの取れた産業構造を構築し、地域の経済成長の原動力となる製造業を中心とした第二次産業の集積を促進するため、令和5年3月に「第2期盛岡市工業振興ビジョン」を策定し、次の10年間で目指す姿とそれを実現するための基本方針、具体的に取り組むためのアクションプランを定め、各種施策を推進しています。 製造業の立地にあっては、現在道明地区において新産業等用地（第二事業区）の整備を行っておりますほか、大規模な工場用地の確保を推進するため、今年度、適地調査を委託し、候補地の検討を進めています。 製造業の誘致については、新規高卒者・大卒者、Uターン人材等の就職の受け皿となるような地域経済を牽引する企業の立地を目指し、道明地区新産業等用地への誘致に努めているほか、今年度より企業の設備投資動向や工場等新設計画の情報収集に精通した企業誘致コーディネーターを配置するなど取組を強化しているところであり、引き続き関係機関と連携の上、企業の誘致に取り組んでまいります。	商工労働部 ものづくり推進課

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
ごみ袋の有料化について	財政難のようなので、他の自治体のようにごみ袋を有料にしていかがでしょうか。	ごみ袋（指定袋）の有料化は、「廃棄物の排出抑制や再生利用の促進」、「費用負担の公平性の確保」、「ごみ減量に伴う処理経費の削減、財源の確保」などの効果がある半面、市民負担の増加につながるものとなっています。 盛岡市一般廃棄物処理基本計画においては、ごみの減量目標に対して削減量が大幅に少ないなど、ごみの減量や資源化の取組による削減効果が見られない場合には、指定袋・有料化の導入などを検討することとしておりますが、現時点ではごみの減量施策の削減効果が見られる状況のため、有料化の検討は行っていないところです。 盛岡市におけるごみ袋の有料化の導入については、引き続き、ごみ排出量の推移を注視するとともに、県内外の他都市における導入効果等の情報収集に努め、調査研究を行ってまいります。	環境部 廃棄物対策課
ハンギングバスケットについて	市と姉妹都市であるカナダビクトリア市の文化を取り入れて始まったハンギングバスケットは、今後数が減少するそうですが、景観、観光のためにも、減らさない方針にしてほしいです。	御意見いただきましたとおり、本市では、姉妹都市であり花の街として世界的に有名なカナダビクトリア市のハンギングバスケットの文化を取り入れ、平成16年度から市民、事業者、行政の協働で花と緑があふれるまちづくりに取り組んでまいりましたが、今後の厳しい財政状況の見通しもあり、令和6年度事業費より削減せざるを得ない状況となっております。 本市の設置するハンギングバスケットの個数は減少となる見込みですが、限られた個数の中で花の種類や設置時期等を見直しながら、市街地における効果的で魅力的な花と緑によるまちづくりについて、引き続き取り組んでまいりますので、何とぞ御理解くださいますようお願い申し上げます。	都市整備部 公園みどり課